

新潟地方裁判所委員会（第19回）議事概要

1 日時 平成22年2月25日（木）午後2時から午後4時まで

2 場所 新潟地方裁判所所長室

3 出席委員

大西秀明，小野塚 崇，佐藤 明，設樂隆一，辻澤広子，本間俊一，森 一岳，
山田俊彦，四ツ谷有喜

（欠席委員 高橋 姿，中條隆二，中野谷 進，山田 寿）

（五十音順，敬称略）

4 議事概要

(1) 新潟地方裁判所における平成21年1月～12月の民事事件及び刑事事件概況について紹介

(2) 裁判員候補者名簿登載者からの調査票回答状況について紹介

(3) 最高裁判所所有識者懇談会における「裁判員制度の運用に関する意識調査」の紹介

(4) 裁判所からの説明事項

ア 新潟地方裁判所における裁判員裁判の状況について

イ 広報活動の実施報告について

5 意見交換の概要

民事事件における過払金返還訴訟の増加について

新潟地裁の平成21年1月～12月の間における，通常訴訟に占める過払金返還訴訟の割合は，地裁60.4%，簡裁56.1%と報告されたが，過払金返還訴訟の占める割合は増えているか。

過払金返還訴訟の通常訴訟における割合は，全国的には通常訴訟の約半分程度の割合で推移しているようである。新潟地裁では，地裁通常訴訟に占める割合の推移では平成19年43.9%，平成20年51.2%及び平成21年60.4%であり，また簡裁通常訴訟では，平成19年38.7%，平成20年46.2%及び平成21年56.1%と増加傾向をたどっている。

各支部における事件数の増減については，支部管内に弁護士が多数いるか，いないかなど各地域での弁護士数と関係があるか。また，昨今の債務整理を主とした首都圏弁護士法人等の宣伝を多く見受けるが，それら法人等の参入などにより地方での事件数が増加するといったこともあるのか。

それらについては個別に調査していないことから，何とも申し上げられない。

6 次回期日

平成22年6月24日（木）午後2時から